

所在地 福井市文京 3-16

建築主 福井県

設計者 (株)佐藤武夫設計事務所

施工者 株式会社 竹中工務店

村中建設株式会社

竣工 昭和52年9月

Location Fukui City

Owner Fukui Prefecture

Design Satoh, Architects and Engineers

Contractors Takenaka Komuten Co., Ltd.

Muranaka Construction Co., Ltd.

Date of Completion September, 1977

概要

建築概要

敷地面積 6,554 m²建築面積 2,798 m²延床面積 4,566 m²

構造規模 鉄筋コンクリート造

地下1階、地上2階、塔屋1階

仕上げ概要

外装 屋根：アスファルト防水層⑦60 mm豆砂利コンクリート打ち金ゴテ押え 外壁：コンクリート打放し化粧仕上げ、ブッシュハンマー仕上げ、ばっ水剤刷毛引き 建具：アルミニウム製アルマイド処理

内装 エントランスロビー 床：磁器質タイル貼り 壁：コンクリート打放し化粧仕上げ、ブッシュハンマー仕上げ、ばっ水剤刷毛引き 天井：コンクリート打放し化粧仕上げ格子梁／企画展示室 床：ホモジニアスピニール床タイル 壁：ビニールクロス貼り 天井：アルミ押出し型材、アクリル系樹脂焼付ルーバー／収蔵庫 床：木下地⑦18 mmナラフローリング張り素地仕上げ 壁：木下地⑦18 mm杉フローリング張り素地仕上げ 天井：野縁⑦18 mm杉フローリング張り素地仕上げ

設備概要

電気 受電：6,600V 變電：単相7.5KVA×3、3相150KVA×2、タイマントン200KV A×1 蓄電池：200AH54セル 弱電：電話、HV、防犯設備 照明：器具1,500台、常設および企画展示室は高演色性螢光灯

給排水・衛生 給水：受水槽15m³、高架水槽5.6 m³ 給湯：電気温水器140 l

空調 热源：セクションナルボイラ－570,000 Kcal/h ターボ冷凍機165 RT 蓄熱槽：冷水槽120トン 温水槽170トン 空調機：8台、ファンコイルユニット13、パッケージ型1

消火 屋内消火栓、消火用水槽、ハロンガス消火

清家 清 Kiyoshi Seike
 伊藤 喜三郎 Kisaburo Itoh
 木島 努 Tsutomu Kijima

北陸は、その地方独特の気候風土によるのかもしれないが、雨量が多く、冬はその雨が雪に変わるためにもあって、一般市民が内省的な高い文化をもっている。本年度の金沢市立図書館にしても、福井県立美術館にしても、建築労働者のひとりひとりが、この文化的な習熟度の高い技術をもっていて、地元業者の技術保存に依存したJ.V.の効果を有効に利用したと考えてよい。

コンクリート面が即ち仕上げ面となる高い精度は、近代化された大企業の大手——この場合は竹中工務店に依存しながら、そ

の表面仕上げには伝統ある地元石工の技術を生かして、抜群の効果をもたらしている。

展示のシステムについては、随時展示壁面を加減する方法を開発したり、省エネルギーの観点もあって、自然採光と人工照明を合理的に組み合わせて設備計画を行なうなど、多様化する現代美術に柔軟に対応している。

また、高価な材料——たとえばラバーチンと、安価な材料——たとえば素材のままのコンクリートとの接点など、とかく木に竹を接いだような無様なありさまになり

がちな個所を、上手に接いで違和感を与えない。

今後は、玄関入口の階上の喫茶室の宣伝——ガラス面への落書きなどに注意したり、臨時の掲示板などを恒久的なものに定着させるなどして、スラム化を防止することが必要と思われる。

現在時点、上記雑多な掲示のような若干のスラム化の気配を除いては、BCS賞の目的に沿った秀作と認められる。四囲の環境整備と相俟って、今後の県・市当局の協力を祈りたい。

Perhaps it is the long, severe winters; heavy snows; and rains that suddenly turn to snow in the coastal areas along the Japan Sea that give the regions their distinctive, introspective, sophisticated cultures. Both the Kanazawa Municipal Library — another 1980 BCS winner — and the Fukui Prefectural Museum of Art are in this part of the country. In both, local contractors working in joint ventures displayed cultural sophistication and great technical skill in carrying out their tasks. For example, the

traditional skill of local stonecutters and masons combined with the abilities of the Takenaka Komuten Co., Ltd., produced superbly effective concrete that required no later finishing.

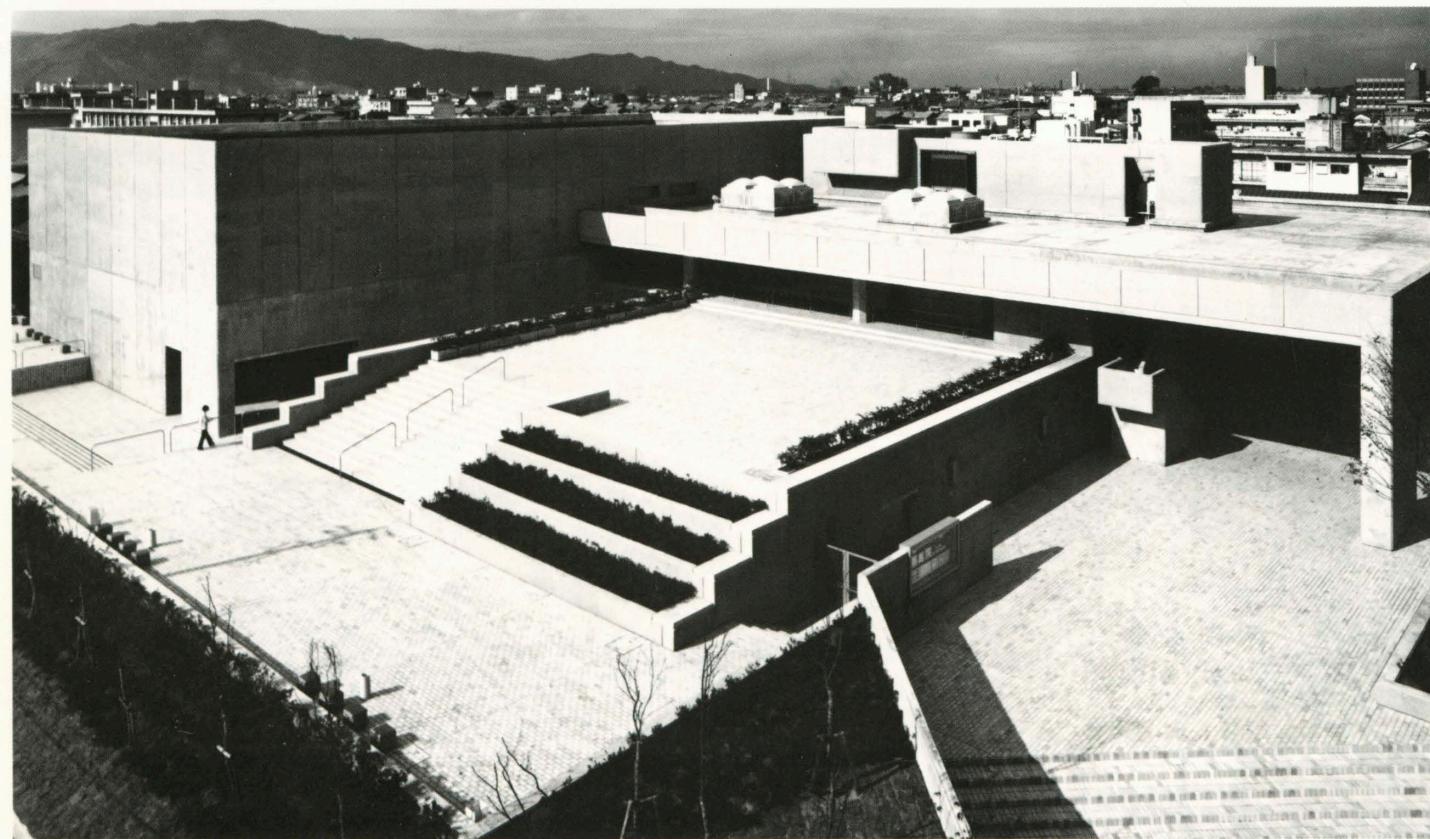
The amount of wall space available for displays can be altered at any time to suit the needs of the moment. Carefully controlled artificial and natural lighting is in keeping with current demands for energy conservation and consonant with the need for flexibility to exhibit many kinds of art works. Expen-

sive materials like travertine are juxtaposed with inexpensive ones like unfinished concrete for delicately modulated discords. The use of a glass surface in the coffee shop at the head of the lobby staircase as a temporary signboard for the scribbling of menus indicates the need for steps to prevent further unsightly developments of the same kind. It is hoped that the prefectural and city authorities will cooperate in adjusting the neighborhood around the museum.

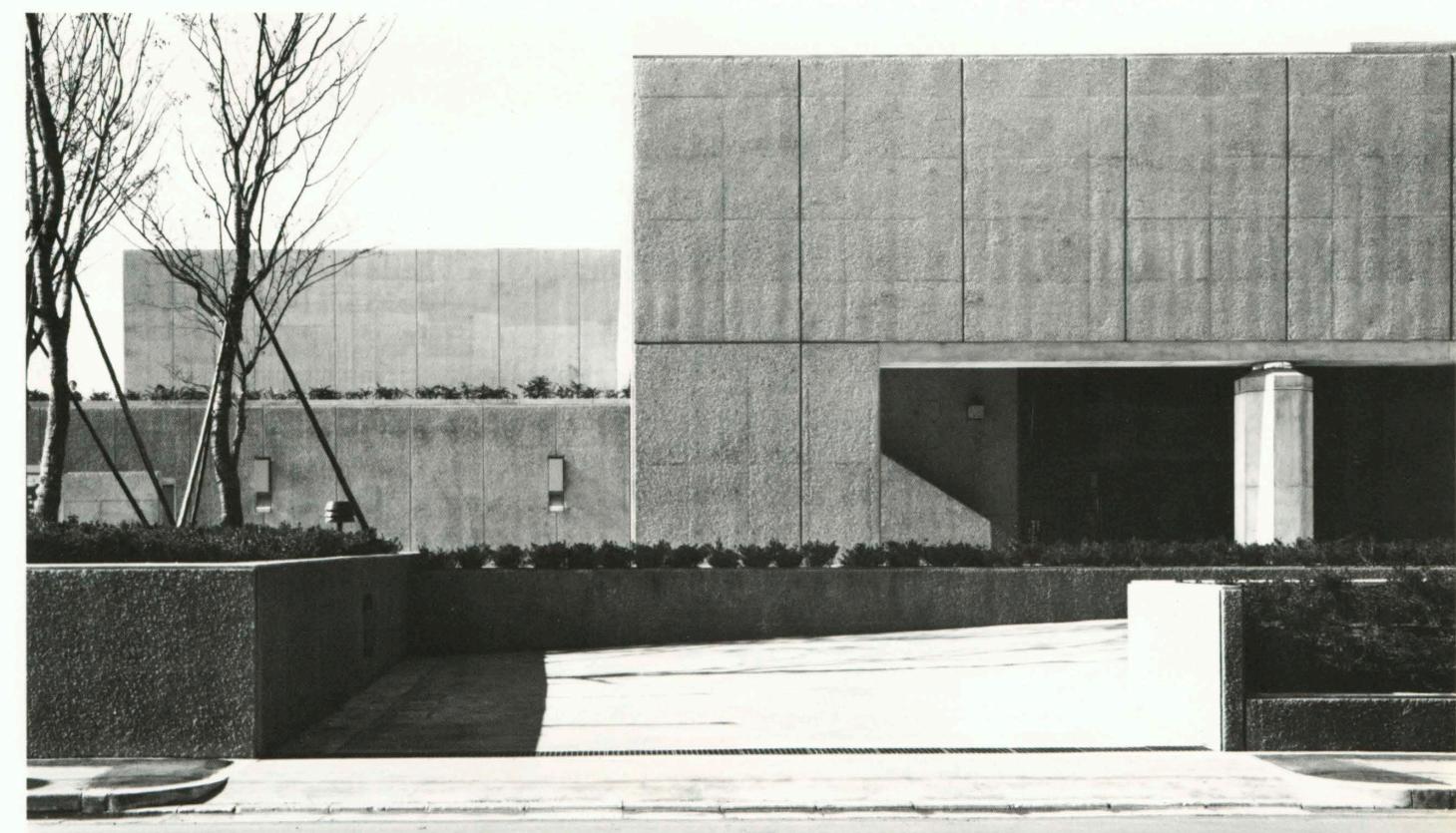




南東よりみる。 View from the southeast.



南東よりみる。 View from the southeast.



東側外観。 View from the east.



エントランスロビー。 Entrance lobby.



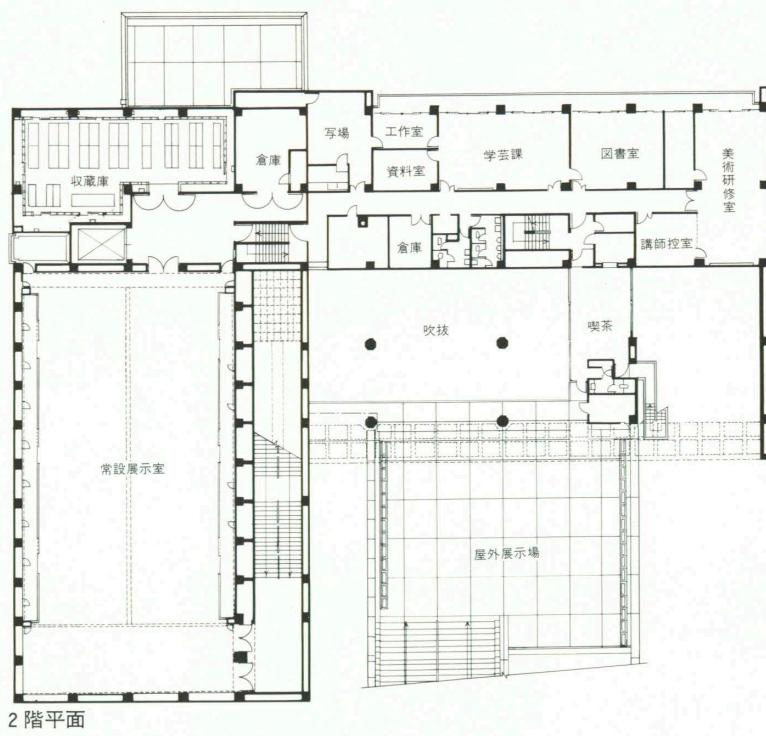
大階段室。 Main stairwell.



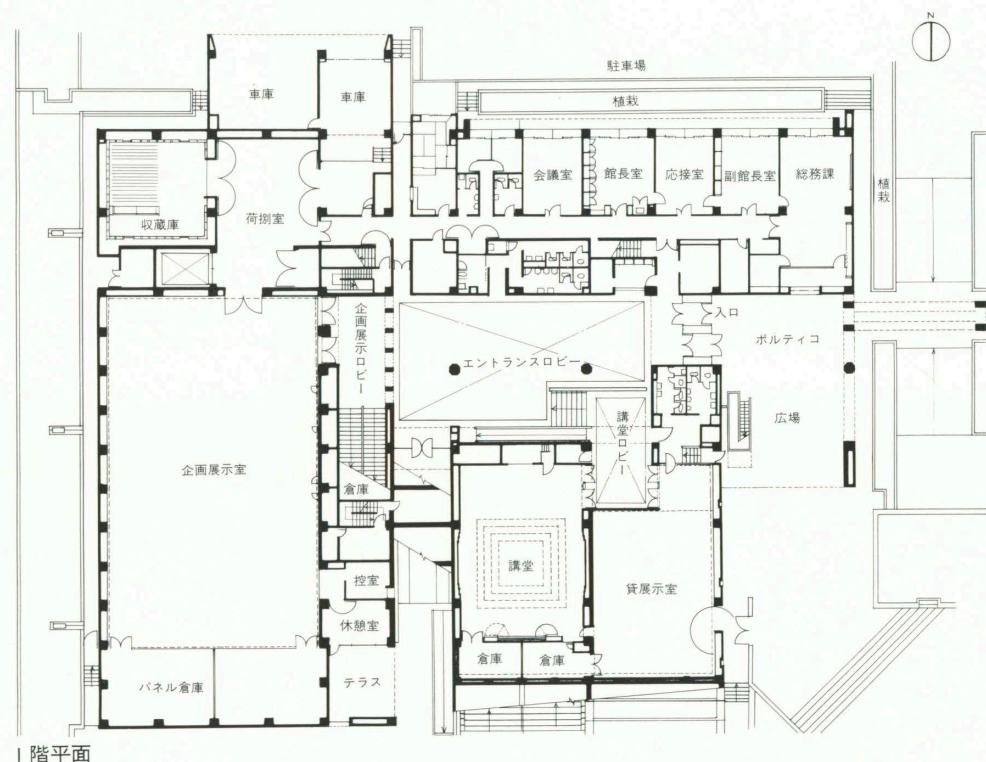
企画展示室。 Exhibition hall.



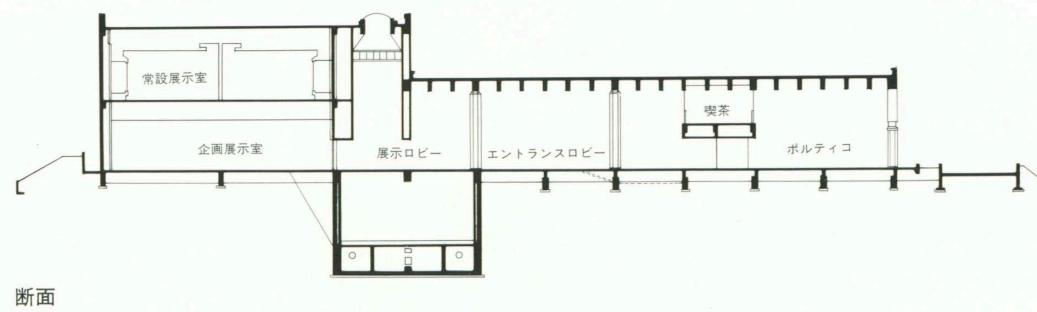
常設展示室。 Exhibition hall.



2階平面



1階平面



断面